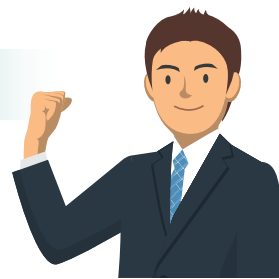


JA八王子 自己改革の取り組みについて



令和2年度は、平成31年度にスタートした「JA八王子3ヵ年計画・農業振興計画」の2年目となり、1年目の進捗状況を踏まえて3ヵ年目標の達成に向けて取り組みを継続し、JAグループで推し進める「自己改革」のさらなる実践を図る重要な年度と位置付けておりました。

新型コロナウイルス感染拡大が収束せず、イベント開催や訪問活動等の取り組み施策について中止・縮小せざるを得ない状況となり、目標達成に届かなかった項目が複数ありましたが、感染防止対策に努めて出来ることから1つずつ計画を進めてまいりました。

令和2年度の取り組みの中から一部ご紹介いたします。

11 住み続けられるまちづくりを 都市農業・都市農地にかかる 諸制度の周知徹底と特定生産 緑地の指定促進

特定生産緑地の選択の意向確認に向けた
訪問活動（八王子市と連携）

申請書提出者 644名(3月末)



8 働きがいも経済成長も JAによる農地管理・農作 業受託・貸借支援の充実

生産者への職員による人的支援
コロナにより行き場を失った給食用野菜の販売支援
支援職員延べ人数 109名



「自己改革」の取り組みはSDGsへの貢献につながります。

11 住み続けられるまちづくりを
「目標11:住み続けられるまちづくりを」への貢献

8 働きがいも経済成長も
「目標8:働きがいも経済成長も」への貢献

令和3年度は「JA八王子3ヵ年計画・農業振興計画」の最終年度となります。
新型コロナウイルスによる影響により取り組みに制約等を受けることが想定されますが、感染防止策を講じたうえ創意工夫し、着実に取り組み活動を進めてまいります。

